

こしわ 越王だより

家庭数配付

地域回覧

発行所 新潟市立巻北小学校



<http://www.makikita.city-niigata.ed.jp/>

令和4年11月25日 No. 10

巻北アート展

図工主任

11月6日(日)に文化祭が行われました。天候にも恵まれ、たくさんの保護者の皆様においでいただきました。ありがとうございました。

巻北小が「巻北美術館」になり、子どもたちの思いがこもった作品が展示されました。鑑賞の時間には、マナーを守りながら友達の作品を真剣に観て、鑑賞カードに書き込んでいた子どもたちの姿が印象的でした。

今年度の文化祭も鑑賞が主体の文化祭となりました。そんな中、「文化祭をもっと盛り上げたい。」という思いをもった6年生が、様々な企画を考えてくれました。友達と協力しながら企画を進め、先生たちと話し合いながら主体的に活動している子どもの姿をたくさん見る事ができました。

例えば、「作品紹介や鑑賞のマナー」についての映像をつくって呼び掛けを行ったり、玄関の近くの掲示板に「フォトスポット」を設置したり、「校内謎解きイベント」を行ったりしました。子どもたちはタブレットを手に持って、笑顔で文化祭を楽しむ様子がたくさん見られました。

今年度はPTA教養文化部の皆さんから「スライム作り」の活動を行っていただき、多くの子どもたちが参加していました。「とても楽しかった。」「見て見て。」という声をたくさん聞くことができました。また、PTA二役、幹事の皆さんが準備、運営した「寄贈品販売」には、多くの方々が来てくださいました。

この日に向けて思いを込めて作品作りに取り組んできた子どもたちにとって、作り出す喜びや作品を観る楽しさ、達成感をもつことができた一日となりました。



巻北の芸術の秋 文化祭

11月6日

こうさく大すき

1年

ぼくがつくったアンキロサウルスは、あしとしっぽがこわれやすくて、つけるのがたいへんでした。なんかいもりょうめんテープでつけて、がんじょうにしていって、ようやくできました。うれしかったです。おかあさんが、「すごいさくひんができたね。」といってくれました。こうさくが、もっとすきになりました。

楽しかった作ひん作り

2年

「ふしぎなたまご」では、たまごからとび出たけんしがモンスターとたたかい、町をまもっている絵をかきました。工作「わかかへんしん」では、紙でわかかを作ってぼうしにかざり、ほしをちらしました。文かさいでは、お母さんが作ひんといっしょにしゃしんをとってくれたので、うれしかったです。

いっしょうけんめいがんばった作品作り

3年

私が文化祭でがんばったことは、絵と工作です。絵では、バレーボールのボールの感じを出すために、色ぬりを工夫しました。

工作では、くぎを打つときに、くぎが曲がらないように、しっかりとおさえて打ちました。できた作品を「かわいいね。」とほめてもらい、うれしかったです。

来年もがんばって作品を作りたいです。

お気に入りの作品

4年

私が文化祭でがんばったことは絵です。アスレチックの絵をかきました。実際にアスレチックをやったときの様子を表現しました。むずかしかったところは、私がロープで遊んでいるところです。手でロープを持っているところをうまくかけなくて苦戦しました。うまくできたところは色ぬりです。山の絵だったので茶色で暗くなってしまったけれど、緑など明るい色を入れる工夫をしてうまくできました。

文化祭で思ったこと

5年

わたしが作品作りでがんばったことは、絵の色使いです。同じ色ばかり使わないように意識しました。色を混ぜたり、細かいところをはみ出さないように塗ったりしました。他の人の作品で、心に残っているものは、細かい部分まで描いていた作品です。その作品は、本の文字まで書いてありました。すごく細かいところまで描かれていてびっくりしました。これからの作品作りでは、最後まであきらめずに、細かい部分までいねいに描くことを意識していきたいです。

小学校最後の文化祭

6年

ぼくは、巻北小学校の階段を絵にかきました。頑張ったところは、階段の汚れをよく見て描いたところです。濃い緑色を塗ったり、黒やグレーを混ぜて色をつくったりしました。難しかったけれど、満足できる作品が作れました。

工作は、あまりアイデアが浮かびませんでした。初めは箱の形を作るつもりだったけれど、たくさん木が残っているのに気付いて、家のような形にしようと考えました。思っていた以上により作品ができました。小学校最後の文化祭は、とてもよい思い出になりました。

